

1月も終わりに近づき、ますます冬の寒さが厳しくなりました。学校では、3学期の学習活動もあと2か月になろうとしています。さて、2学期末にお願いいたしました保護者アンケートと児童アンケートの結果についてお知らせいたします。前期と同様に概ね肯定的な評価でしたが、前期よりも下回る項目がいくつかありました。職員一同、課題意識を持って学校教育活動を改善していくとともに、3学期も引き続き児童の思いや困り感に寄り添いながら、児童一人一人が自分のよさや 1年間の伸びを自覚できるような教育活動に努めて参ります。今後も「館野小学校かわるすべて人々のウェルビーイングの実現」に向け、ご協力よろしくお願いします。

<令和6年度保護者・児童アンケート(後期)結果より>

学校・自己肯定感について

肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期

		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、学校に行くのが楽しいと感じている	47.6%	42.6%	8.3%	1.5%	90.2%	「学校が楽しい」と言い切れる（「だいたい」ではなく）児童が、前期より少し減りました。学習に関する項目についても同じ傾向が見られます。学習の「わかった」「できた」という達成感が学習の楽しさにつながり、それが自信や意欲となって、次の学習へ向かう力となります。今後も、児童の学習面に力を注ぎながら、一人一人が安心して通える学校づくりを目指していきます。
						93.3%	
児童	わたしは、学校が楽しい	57.4%	32.2%	7.8%	2.6%	89.6%	
						90.5%	

自己肯定感について

肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期

		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、「自分にはがんばっているところがある」と思っている（今年度の新項目）	57.6%	39.3%	2.8%	0.3%	97.0%	友達のよい姿を認め、カードに書いて相手に伝える「キラばかカード」の取組は、児童に好評です。お昼の放送でも流れ、認められた児童も伝えた方の児童も嬉しそうにしています。周囲から認められることで、自己肯定感が高まっていくことを期待し、内容を充実させながら取組を継続していきます。
						95.7%	
児童	わたしには、がんばっているところがあると思う（今年度の新項目）	53.4%	35.2%	7.3%	4.0%	88.7%	
						91.2%	

学習環境

肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期

		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
児童	わたしは、勉強に使うものを大事に使い、しっかり後片付けしている	67.4%	27.0%	5.2%	0.5%	94.3%	前期から引き続き、学習環境を整える意識が高いです。家庭でも物の使い方や環境を整えることについて丁寧に話していただいていることが児童の意識につながっています。学校でも引き続き物の大切さ、片付けの仕方を指導していきます。
						95.0%	

学習について

肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期

		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、学校の勉強を理解している	41.2%	41.2%	16.2%	1.5%	82.4%	2学期は、授業において児童が自己決定する場が増え、子供主体の授業改善が進みました。教師の発話量が減り、児童が考えたり学び合ったりする時間が増えていきます。しかし、「授業がよくわかる」等肯定的評価が少し減っています。変化の激しい社会を生きる力をつけていくためにも、児童が自分で考え学び問題を解決していくことが大切です。今後も授業改善を続けるとともに、児童の実感の伴った理解につなげるために、一人一人の学びを見取り、効果的な手立てが行えるよう努めていきます。また、児童が自己のよさや成長を感じられるよう、頑張っていることを認め積極的に伝えていきます。
						82.4%	
児童	わたしは、授業がよくわかる	38.3%	49.2%	10.9%	1.7%	87.5%	
						89.5%	
児童	わたしは、授業中、自分から進んで学習している（今年度の新項目）	40.0%	44.7%	14.2%	1.2%	84.7%	
						85.1%	
児童	わたしは、友達と学び合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている（今年度の新項目）	41.9%	41.8%	14.4%	1.9%	83.7%	
						85.3%	

あいさつについて




肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期

		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、気持ちのよいあいさつをする習慣が身についている	26.8%	51.4%	20.3%	1.4%	78.2%	「私は、自分からあいさつをしている」の肯定的な回答が高いです。前期から引き続き名前を読んで、会釈をしながら朝のあいさつをする姿がとても素敵です。前期と比べると、学校内でも「こんにちは」などの挨拶が増えてきました。あいさつは「人とつながるため」のものであることを児童と確認をし、あいさつができるように取り組んでいます。
						78.0%	
保護者	お子さんは、帰宅時刻を守り、早寝早起きをしている	36.6%	43.4%	17.5%	2.5%	79.9%	
						79.8%	
児童	わたしは、自分からあいさつをしている	54.4%	33.1%	10.6%	1.9%	87.5%	
						89.6%	

学校生活について

						肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期	
		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、正しい言葉づかいをし、相手のことを大切にしている	25.6%	58.6%	15.3%	0.5%	84.2%	前期から引き続き「相手を大切にした言葉づかい」について肯定的な評価が高いです。自分がされて嫌なこと・言われて嫌なことは相手にもしないこと。集団で生活していく上で周りも聞いて気持ちよく過ごすことができるような言葉遣いを引き続き指導していきます。友達の良い部分を認める言葉遣いを増やしていきます。 学校・学級をよりよくしようとする肯定的な評価が前期よりも増加しました。すべきことを責任持って取り組み、最後までやり切れるようにすることで、全校での活動ができるよう指導していきます。
						81.8%	
児童	わたしは、友達を傷つける言葉を使わず、相手を大切にした言葉づかいをしています	53.4%	34.8%	9.0%	2.8%	88.2%	
						92.1%	
児童	わたしは、進んで係の仕事やたてわり活動に取り組んでいる	65.2%	29.6%	4.5%	0.7%	94.8%	
						94.6%	

体づくり

						肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期	
		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	お子さんは、進んで体を動かそうとしている	49.1%	30.1%	17.3%	3.5%	 79.2%	「進んで体を動かす」ことについて、冬場の気候もあり全体的に低下しました。天気の良い日の休み時間には、運動場、カラーアスファルトで元気に遊んでいる様子がよく見られます。体を動かすことのよさに気づけるよう指導していきます。運動の週間化として、体育の授業では、持久走（3分間走）に取り組み、3学期には縄跳び週間もあり、体を動かしています。また、委員会活動でもたちのっ子オリンピック（握力測定、ストラックアウト）を体育委員会が企画し、楽しく参加する児童の姿がよく見られました。
						83.2%	
児童	わたしは、体育の授業や学校生活の中で、進んで体を動かしている	72.8%	18.7%	6.9%	1.7%	 91.5%	
						94.5%	
児童	わたしは、学校以外の場でも、進んで体を動かしている（今年度の新項目）	60.5%	21.7%	12.8%	5.0%	 82.2%	
						88.8%	

安心・安全な学校づくり

						肯定的評価（あてはまる＋だいたいあてはまる） 上段は今年度 下段は今年度前期	
		あてはまる	だいたいあてはまる	少しあてはまらない	あてはまらない	今年度 今年度前期	今後の取組
保護者	学校は、学校公開やお便りなど学校の生活が伝わる機会を作っている	55.6%	42.6%	1.8%	0.0%	98.2%	1月中旬から下旬にかけて、教員が各学級の授業を参観し、児童の学習の様子よかったところを、直接その学級の児童に知らせる取組をしました。「うなずきながら友達の話の聴いている姿がすてきでした。」「グループのメンバーと意見を出し合いながら、よりよい考えにしていくなることができていました。」など、具体的な姿を認めることで、児童の自信につなげていくよう心がけました。素敵な姿をたくさん認めることで、児童が「自分のよさ」も「友達のよさ」も理解していけるようになることを目指しています。
						97.3%	
保護者	先生は、お子さんに丁寧に対応している（今年度の新項目）	64.9%	33.6%	1.3%	0.3%	98.5%	
						98.1%	
児童	わたしは、友達の気持ちを考え、相手の嫌がることをしないで仲よく生活している	57.0%	35.0%	6.9%	1.1%	92.0%	
						92.2%	

※3%以上プラスで 、3%以下マイナスで  3%未満は同等として標記していません。

<いただいたご意見について>

<div><div></div><div>・保護者配信メールに関するご要望、行事に関する指導についてのご意見等、今後真摯に対応させていただきます。</div></div> <div><div></div><div>・「欠席時、学校側からの確認メールがあると安心です。」というご意見をいただきました。現在使用している「tetoru」にはその機能がついておりません。ご了承ください。</div></div>
